



Governor's Monthly Letter

Vol. **9**
2017年3月号



2016-17年度 国際ロータリー
第2710地区 ガバナー

田原 榮一

GOVERNOR: Eiichi Tahara
HIROSHIMA CENTER
ROTARY CLUB

「水と衛生月間と 世界ローターアクト週間」

昨年度、3月は、「識字率向上月間」から「水と衛生月間」となりました。

ロータリーは、完全な飲み水と基本的な衛生設備を提供するための活動と研修を支援します。この重点分野の目的と目標は以下の如くです。

1. 地域社会における安全な水の公平な提供、衛生設備や衛生状況の改善。
2. 持続可能な水設備と衛生設備の設置、資金調達、維持管理を地域社会が自ら行っていくための能力向上。
3. 安全な水と衛生の重要性について、地域社会の人々の認識を高めるためのプログラム支援。
4. 水と衛生に関連した仕事で活躍していくことを目指す専門職業人のための奨学金支援。

世界には、適切な衛生施設が利用出来ない人は25億人いますが、下水やタンクに汚水が流れる水洗式トイレを設置することにより衛生設備を改善することができます。また、汚染された水で、毎日1,400人が、下痢性疾患で亡くなっていますが、石けんを利用して正しく手を洗うことにより下痢は最高50%減らすことができます。

きれいな飲み水が利用出来ない人が7億4,800万人であり、アフリカでは毎日6時間を費やして水を運ばなければならない人々がいいます。水利用の改善・安全な飲料水の確保には、飲み水や帯水層への還元のために雨水をあつめ、貯水するための雨水利用システムを導入すること、井戸水の設置、家庭での水処理の手段の提供、水質を改善するための低コストの解決策の提供等が挙げられます。

ここで、水と衛生のロータリアン行動※1を紹介します。これは、2007年RI理事会で承認され、その目的は、水と衛生に持続可能性の貢献を見出し且つ組織化するロータリークラブ及びロータリアンを支援することです。今日まで、世界水サミットを国際大会での開催等様々な活動を展開しております。現在281地区と全てのロータリーゾーンを代表する78ヶ国の1145名の会員が参加しています。我が地区でも、wasragの会員となりWASH(水、衛生設備や衛生状態)の問題に積極的に取り組んで頂けることを奨励します。

また、1993年、RI理事会は、ローターアクトの創立25周年を記念して、3月13日を含む1週間を、「世界ローターアクト週間」※2に指定しました。各ロータリークラブには、地元のローターアクトクラブとの共同プロジェクトや、親睦活動に参加するよう、呼びかけを行っています。参加により、ロータリアンは、ローターアクターから、若いエネルギーや、新しいアイデア、労力を得ることができますし、ローターアクターは、ロータリアンから深い知識や経験を学ぶことができます。

尚、2016年度規定審議会の決定事項16-40により、ローターアクターは、ロータリーの正会員となったことを忘れてはなりません。

※1(wasrag—Water & Sanitation Rotary Action Group: www.wasrag.org)
※2(World Rotaract Week)



contents

ガバナーメッセージ	1
水と衛生月間によせて	2
2017年国際協議会へ参加して	3
日韓親善インターアクト歓迎式報告	4
第9期 RLI-2710 パート1 報告	5
がん予防コラム	5

【ガバナー月信2017年3月号】

次年度地区大会広告(岩国中央 RC)	6
会員増減・出席率	7
がんを防ぐための新12ヶ条	7
新会員紹介/物故者への哀悼	8
ロータリー文庫	8



水と衛生月間によせて

国際ロータリー第2710地区 パストガバナー 前田 茂

本年3月は水と衛生月間です。地域社会を何よりも大切にするロータリー、各地域の特別なニーズに応える活動が実施されています。ロータリー会員は、世界で最も支援が必要とされる人道的ニーズは何かを考え、長期的な変化をもたらすために特に以下の6つの分野に重点を置いて活動しています。

1. 平和と紛争予防／紛争解決
2. 疾病予防と治療
3. 水と衛生
4. 母子の健康
5. 基本的教育と識字率向上
6. 経済と地域社会の発展

以上、奉仕プロジェクトを立案する際は、これらの分野を意識することが奨励されています。

【衛生について】

衛生的なトイレや水設備が利用できない人が世界で25億人います。衛生設備や安全な水の欠如が原因となり毎日1,400人の子供が命を落としています。

①活動を成功に導くために

- ・解決策を一方的に指示するのではなく、地域社会の人々と協力して解決方法を決定する。
- ・衛生の大切さを強調して渴きで亡くなる人は少ない一方、水を介する疾病で亡くなる人は何百万人という。

②問題を整理、解決して行動を起こそう

- ・下水やタンクに汚水が流れこまないように水洗式トイレを設置して衛生設備を改善する。
- ・教育を通して正しい衛生習慣を推進し、石鹸などで手を洗うことで下痢を35%減らすことができる。

【水質の改善・安全な飲用水の提供】

アフリカの僻地に住む女性たちの中には毎日6時間かけて水を汲みに行かねばならない人がいます。世界できれいな飲み水が利用できない人は7億4,800万人います。

①活動を成功に導くために

- ・水システムを継続的に管理するために地域社会の人々と協力して、水管理委員会を立ち上げ少額の水使用料を徴収する。
- ・新しい井戸を掘る前に地下水の安全性や井戸の長期的な維持方法を入念に調べる。

- ・部品調達や修理がすぐ行えるよう現地政府が承認している技術や備品を使う。

②問題を整理、解決して行動を起こそう

- ・帯水層から地下水を汲み上げるために井戸を設置する。
- ・雨水を溜めて飲み水にしたり帯水層へ還元したりするシステムを導入する。
- ・家庭で安全な飲み水を得るための手段を提供する。
(浄水フィルター・太陽熱・消毒凝集剤 など)
- ・水質を改善するために塩素錠剤や日光耐久性のあるペットボトルなど低コストの解決策を提供する。

『水と衛生』に関する取り組み

世界中で安全な水を得られない人々が全人口の5分の2近くいます。衛生的なトイレを使うことができない状態にあり、また、水を介して感染する病気が特に5歳未満の子供の死亡率・罹患率を上げる大きな要因となっていることなどの事態を踏まえ人々が安全な水を確保し、適切な衛生施設を利用できるよう世界各国のロータリアンは6つの重点分野の中の最も多い活動分野である「水と衛生」の奉仕活動を行っています。

2013年

ハイチのデュメに「水フィルターシステム供給」
… アメリカ・タラハシーサンセットR・C
(現地に水委員会を立ち上げ水や衛生に関する研修を行う)

2013年

トルコ「2,500人の生徒が通う4つの学校に新しいトイレと水設備を整える」(衛生と病気の予防に関する教育を行う)
トルコ……Adana-Cukurova R・C
ブラジル……Frutal R・C

2015年

フィリピン中部シキホール島に「衛生的な水供給施設」……平塚湘南R・C

その他井戸の掘削、水や衛生設備の提供について日本・世界各国においてたくさんの事例があります。こうした機会を通し、改めて実現可能にむけて挑戦していかなければなりません。



2017年国際協議会へ参加して

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 ガバナーエレクト 藤中 秀幸

2017年国際協議会は1月15日から6日間の日程でサンディエゴにて開催され、日本からは34地区のガバナーエレクト及びそのパートナー合わせて63名が参加、成田から約10時間の長旅を経て15日午前10時前にサンディエゴに到着しました。協議会会場のグランドハイアットサンディエゴホテルでは、斉藤直美RI理事、田中作次元RI会長をはじめ、1週間前から滞在されていた研修リーダーご夫妻の歓迎を受け、その後協議会参加の登録を行い、各人用意された部屋へ向かいました。18時30分からは協議会参加者全員による、民族色豊かなグランドマーチが始まり、私共日本からの参加者も全員揃いの法被を着て入場、国際晩餐舞踏会では各国の方々とは名刺交換をする等、親睦の輪を拡げました。



16日からは本格的な研修です。9時から始まった開会本会議、イアンH.S.ライズリーRI会長エレクトの講演。2017-18年度会長テーマは「ロータリー：変化をもたらす」です。RI会長エレクトはロータリーの112年の豊かな歴史、時代の変化への柔軟な対応等を説きながら「ロータリーとは何ですか」という問いに、「ロータリー：変化をもたらす」というテーマで答えたい。即ち、ロータリー戦略計画の3つの優先項目、Ⅰクラブのサポートと強化 Ⅱ人道的奉仕の重点化と増加 Ⅲロータリー公共イメージと認知度の向上 これらの3つの優先項目の活動をロータリアン全員で全力を尽くし、ロータリーが輝く年度に。それにより、ロータリーが奉仕活動で知られ、成長・存続し、ますます力をつけながら地域社会に、国に、世界に変化をもたらすと述べられました。



目の活動をロータリアン全員で全力を尽くし、ロータリーが輝く年度に。それにより、ロータリーが奉仕活動で知られ、成長・存続し、ますます力をつけながら地域社会に、国に、世界に変化をもたらすと述べられました。

分科会は、日本の34地区のガバナーエレクトが2部屋に別れRLI方式で議論し、情報交換を行いました。分科会でのテーマとその内容は概ね次のとおりです。

16日

- ・次年度に向けて・・・クラブが現実には達成できる目標とそれがクラブの活性化につながる理由、必要な人材、リソースについて
- ・ロータリーの未来・・・ロータリー戦略計画と未来のロータリーの可能性について

17日

- ・財団を通じた平和の構築・・・平和の構築のためのロータリーとロータリー財団の役割、平和フェローや米山奨学生、財団奨学生の支援や役割
- ・変化するロータリアンの経験・・・クラブ運営に対する大幅な柔軟性をクラブの活性化にどう生かすか。

18日

- ・財団の世界的なインパクト・・・グローバル補助金、ポリオ撲滅活動における地区の役割、世界の人々に与えるインパクト

19日

- ・世界にロータリーを伝えるために・・・ロータリーのストーリーとブランドを生き生きと伝える。
- ・リーダーシップの機会と責務・・・青少年を支援するアイデア、メディアや地域リーダーとの協力

20日

- ・変革を管理して強いクラブを築く・・・大きな変革期にある今、クラブの変革への意欲を高め支援する。
- ・協議会から行動へ・・・協議会で学んだことを話し合い地区における次年度の行動計画を立てる

以上、有意義な研修を受けガバナーエレクト34名の連帯感も強くなりました。そして、パートナーであるご婦人方もガバナーエレクトのパートナーとして、ロータリーとは何か、どのように行動すべきか等の研修を受けられ、私共以上の結束力ができたようで力強い味方を得たと思います。

なお、次年度財団奨学生がお世話になる1080地区及び1145地区のガバナーエレクトにも挨拶ができ快く引き受けて頂いたことをご報告します。

最後にご支援をいただいた第2710地区のロータリアンの皆様、そして研修リーダーを務めていただいた 足立功一、桜井権司、木下光一、各氏に心からお礼を申し上げます。





日韓親善インターアクト歓迎式報告

2016-17年度国際ロータリー第2710地区 インターアクト委員長 梶田 滋

2017年1月21日(土)15時からアークホテル広島駅南で、第3690地区インターアクター34名と朴相泳(パク・サンヨン)インターアクト首席副委員長他3名のロータリアン及び顧問教師の方々をお迎えし、日韓親善インターアクト歓迎式を開催いたしました。第2710地区からは、田原榮一ガバナー他19名のロータリアン、8名のインターアクト指導教師、48名のインターアクターが参加しました。両地区の相互交流は、1983年に始まり今年で34回目になります。本事業のホスト校は、インターアクト地区大会のホスト校が行うことが慣例となっており、今回は清水ヶ丘高等学校が担当することになりました。歓迎式典は例年どおり、清水ヶ丘高等学校インターアクトクラブの新田瑞帆さんの点鐘で始まり、開会宣言、両国国歌斉唱、インターアクト・ソング斉唱、田原榮一ガバナー他の挨拶、出席者紹介、閉会宣言、点鐘で閉会しました。閉会後はホームステイ先の紹介です。ペアリング表に従い名前を読み上げ、全員の前で紹介をします。どんな子がホームステイするのか緊張の瞬間になります。紹介が終了すると集合写真を撮り、その後はホームステイ先に向かいました。

過去の交流との違い

前回までの交流事業では、韓国のインターアクターは午後に行われる歓迎式終了後、ホームステイ先に1泊し、翌朝集合した後、バスで次の観光地に移動するということが恒例になっていました。しかし、これでは相互交流する時間が短すぎるため、今回は集合時間を翌日の16時に変更しました。22日(日)の行動を聞いてみたところ、ショッピングセンターに行った家庭、もみじ饅頭の工場に行った家庭など、各ホームステイ先で色々工夫して1日を過ごしたようでした。今回は集合時間を遅くしたことで、ホームステイ先の家族との時間を十分取ることができたと思います。

開催までの困難

まず、第3690地区の窓口になったロータリアンとの意思疎通の困難さがありました。去年までは日本語が堪能な方が窓口だったのですが、今回担当された方は日本語が少しわかる程度でした。十分な意思疎通ができなかったため、私がカウンセラーとなったソウル在住の元米山奨学生に間に入って、メールや電話で先方と連絡を取ることにしました。それでも3つ問い合わせをすると1つか2つしか返事がなく、第3690地区の方々を本当にお迎えできるのか大変不安な

状況が続きました。当日、14時40分頃に第3690地区の方々が到着された時は、本当にホッとしました。次に、今回はホームステイ先の確保に大変苦労しました。英検等の試験日と重なったようで、1月になっても11名分のホームステイ先が決まらない状況になっていました。提唱クラブの方々に窮状をお伝えし、協力をお願いしましたところ、快くホームステイをお引き受けくださり、何とかホームステイ先を確保することができました。歓迎式前日、ホームステイ予定先のインターアクターがインフルエンザにかかり、ホームステイを辞退されるという突発的な事態が生じました。しかし、急なお願いにもかかわらず、ロータリアンにホームステイを引き受けていただきました。救われた思いがしました。

今後の課題

従来、お互いの連絡に日本語のできる先方のロータリアンに依存していた面があったと思います。元米山奨学生等のロータリーを理解している方に、継続して第2710地区側の連絡役になってもらうことが必要ではないかと思っています。男子生徒のホームステイ先を確保することが大変だということは引継ぎで聞いていました。今回は検定試験と重なったため、絶対数が足りなりという事態になりました。事前に行った顧問教師打ち合わせ会議でも検定試験のことは全く聞いていませんでした。検定試験の日程も確かめた上で日程を決めることが必要と思います。インフルエンザによりホームステイ辞退ということが起きました。このような事態に備え、引き受けいただけるロータリアンを確保しておくことが必要と思います。苦労はしましたが、なんとか歓迎式・ホームステイを終えることができました。ホスト校の清水ヶ丘高等学校の大古知先生はじめインターアクターの皆さん、ホストファミリーの方々、危機を救っていただいたロータリアンの皆様、心よりお礼申し上げます。

では、3月には32名のインターアクターと韓国に研修旅行に行って行きます。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。





第9期RLI-2710パート1報告

2017-18年度国際ロータリー第2710地区 地区研修リーダー 沖田 哲義

開催日時 平成29年1月29日(日) AM10:00～PM5:00

開催場所 広島YMCA国際文化センター

出席者 登録者=80名

当日出席者=76名

途中退席者=4名

関係者=26名

内 容 分科会①「リーダーシップの本質をつかむ」

分科会②「私のロータリー世界」

分科会③「会員を引き込む」

分科会④「R財団I 私たちの財団」

分科会⑤「倫理と職業奉仕」

分科会⑥「奉仕プロジェクトを創造する」

感 想

藤中秀幸ガバナーエレクトの来年度の重点目標の一つが「R財団地区補助金」です。このため私は、ガバナー補佐会議やRLI研修会議において、当地区の地区補助金の問題点について詳細に説明しました。そこで、RLIパート1においても、R財団の分科会を中心に傍聴しました。この中で大変気になったのが、受講者の中には、RIとTRF(R財団)の基

本的区別が十分についていないメンバーが多数いたことでした。このため、私は、昼食時間にホワイトボードに、わざわざ次のような表を書きました。そして、これは「争いのない基本的知識」だと説明したのです。

RIとTRF(R財団)との相違

	組織 (公益法人)	活 動	財 源
RI	社団法人	奉仕活動(5大奉仕)	会費 (人頭分担金)
TRF	財団法人	補助金活動 ①DG(地区補助金) ②GG(グローバル補助金)	寄付

当地区の全てのロータリアンの皆様も、この相違(但し、あくまでも概要です)について、今一度ご検討頂ければ幸いです。



がん予防コラム⑤

がんの一次予防について(その2)

地区がん予防推進委員長 藤村 欣吾

第3お酒はほどほどに。一日当たりエタノール量に換算して約23g程度に節酒しましょう。日本酒で1合、ビールなら大瓶1本(633ml)、焼酎で2/3合、ウイスキーやブランデーではダブル1杯、ワインではボトル1/3程度がその目安です。**第4バランスの良い食事。**がんのリスクを上げる可能性のある成分を分散させるために、一定の食品に偏らない注意が必要です。**第5塩分を控える。**1日量として男性で9g、女性で7.5g未満です。

第6野菜や果物を充分摂取する。食道がん、肺がんの予防効果が言われています。野菜は小鉢で5皿、果物は1皿が目安です。**第7適度の運動。**毎日合計60分程度の歩行、週1度の60分程度の早歩きなどを心がけましょう。**第8**

適切な体重維持。肥満度(BMI)を中高年男性では21-27、女性では19-25の範囲に体重を維持しましょう。**第9はウイルスや細菌の感染予防と感染者では治療を行うこと**です。肝炎ウイルス感染者(B型、C型肝炎ウイルス)では抗ウイルス薬治療により肝がんの発症を極端に減らせます。子宮頸がんの原因にヒトパピローマウイルス感染があり、12歳前後の女兒に任意の感染予防ワクチンの接種があります。

ピロリ菌は胃がん発症の重要な因子で、感染している人には除菌治療を勧めます。**第10は定期的にがん検診の受診。****第11は身体の異常に気付いたらすぐ医療期間を受診する。****第12は科学的根拠に基づくがん情報を知る。**が新がん予防12か条です。

ロータリーの架け橋、岩国から。



2017-18年度 国際ロータリー第2710地区

地区大会 in 岩国

【開催期間】 2017.10 **27** Fri **28** Sat **29** Sun

国際ロータリー第2710地区

2017-18年度ガバナー 藤中 秀幸

ホストクラブ 岩国中央ロータリークラブ コ・ホストクラブ

岩国ロータリークラブ 岩国西ロータリークラブ
柳井ロータリークラブ 柳井西ロータリークラブ

地区大会事務局 〒741-0062 岩国市岩国1丁目1-7 岩国国際観光ホテル内 TEL: (0827) 43-2270 FAX: (0827) 43-2948 E-mail: iwakuni.c-rc@waltz.ocn.ne.jp

1日目 10月27日[金]

和木ゴルフ倶楽部

●記念ゴルフ大会

2日目 10月28日[土]

岩国国際観光ホテル

●RI会長代理ご夫妻歓迎昼食会 ●会長幹事会 ●基調講演
●RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会 ●日韓交流大会

3日目 10月29日[日]

シンフォニア岩国(懇親会のみ岩国国際観光ホテル)

●本会議(午前の部) ●昼食会 ●記念講演 ●本会議(午後の部) ●懇親会

【国際ロータリー第2710地区 2016-17年度会員増減・出席率(2017年1月度)】

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
1	長門	88.16	27	26	4	0	1
	下関	82.20	50	50	1	1	1
	下関中央	80.52	31	30	6	1	2
	下関東	77.12	55	56	2	3	2
	下関北	94.45	42	41	0	2	3
	下関西	88.54	35	35	1	0	0
	計	85.17	240	238	14	7	9
2	萩	95.81	54	55	0	1	0
	萩東	97.14	20	21	1	1	0
	美祢	83.62	23	24	0	4	3
	小野田	81.09	35	39	2	5	1
	宇部	93.13	46	47	3	2	1
	宇部東	71.77	14	14	1	0	0
	宇部西	86.82	55	54	3	0	1
	計	87.05	247	254	10	13	6
3	防府	98.15	54	58	0	4	0
	防府北	90.67	17	17	1	1	1
	防府南	83.65	34	38	7	4	0
	山口	86.34	55	57	4	3	1
	山口県央	97.43	32	33	1	1	0
	山口南	93.74	43	45	4	2	0
	計	91.66	235	248	17	15	2
4	光	96.06	47	47	0	1	1
	周南西	93.10	45	55	4	10	0
	徳山	95.72	45	50	1	5	0
	徳山セントラル	92.66	26	26	0	1	1
	徳山東	95.07	52	51	0	2	3
	計	94.52	215	229	5	19	5

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
5	岩国	79.28	61	63	0	3	1
	岩国中央	89.86	42	43	3	3	2
	岩国西	84.81	59	59	4	2	2
	柳井	100.00	33	33	2	0	0
	柳井西	95.24	27	27	2	1	1
	計	89.84	222	225	11	9	6
6	広島	99.20	119	128	2	15	6
	広島安芸	94.94	39	40	2	1	0
	広島安佐	91.88	24	23	1	1	2
	広島東	98.80	99	104	6	8	3
	広島北	100.00	86	93	0	9	2
	広島陵北	97.04	52	51	3	2	3
	大竹	87.62	33	34	0	3	2
	計	95.64	452	473	14	39	18
7	広島中央	100.00	79	80	7	2	1
	広島廿日市	86.31	36	37	1	1	0
	広島城南	99.35	54	56	3	3	1
	広島南	99.68	87	91	0	6	2
	広島東南	100.00	95	102	12	8	1
	広島西南	100.00	65	67	3	3	1
	広島西	100.00	84	84	0	3	3
	計	97.91	500	517	26	26	9
8	江田島	90.35	17	18	0	2	1
	東広島	97.86	33	33	2	1	1
	東広島21	82.52	16	18	4	2	0
	呉	92.48	68	66	1	0	2
	呉東	93.62	31	32	0	1	0
	呉南	91.95	57	59	3	2	0
	西条	97.72	41	39	3	0	2
	計	92.36	263	265	13	8	6

グループ	クラブ名	平均出席率	会員数				
			年度初7/1	当月末日	内女性	本年度入会	本年度退会
9	広島空港	83.53	24	27	3	3	0
	因島	93.60	20	19	0	0	1
	三原	88.66	58	59	0	3	2
	尾道	83.65	79	82	2	3	0
	尾道東	88.76	49	53	3	4	0
	瀬戸田	83.30	6	6	0	0	0
	竹原	91.76	36	36	4	0	0
	計	87.61	272	282	12	13	3
10	府中	82.35	29	28	0	0	1
	福山	97.28	79	80	0	4	3
	福山東	79.88	50	48	2	0	2
	福山丸之内	96.50	33	32	1	0	1
	鞆の浦	85.33	24	23	0	0	1
	福山REC2710*	100.00	21	24	4	3	0
	計	90.22	236	235	7	7	8
11	福山赤坂	81.85	46	49	7	3	0
	福山北	94.42	44	45	0	2	1
	福山南	88.12	56	60	2	6	2
	福山西	93.91	44	42	4	2	4
	松永	89.93	53	53	2	1	1
	計	89.65	243	249	15	14	8
12	吉舎	99.37	17	17	0	0	0
	三次	88.80	40	41	0	1	0
	三次中央	93.38	42	44	5	2	0
	庄原	82.57	35	33	4	1	3
	東城	93.62	20	20	1	0	0
	計	91.55	154	155	10	4	3
	第2710地区計	90.89	3279	3370	154	174	83

※正式名称「福山ロータリーEクラブ2710」



2016-17年度 国際ロータリー第2710地区ガバナー 田原 榮一

がんを防ぐための新12ヶ条



① たばこは吸わない

② 他人のたばこの煙をできるだけ避ける

③ お酒はほどほどに

④ バランスのとれた食生活を

⑤ 塩辛い食品は控えめに

⑥ 野菜や果物は不足にならないように

⑦ 適度に運動

⑧ 適切な体重維持

⑨ ウイルスや細菌の感染予防と治療

⑩ 定期的ながん検診を

⑪ 身体の異常に気がいたら、すぐに受診を

⑫ 正しいがん情報でがんを知ることから

新会員紹介



宮内 弘昭

下関東RC
2017年2月9日
船舶電装業

吉崎 滋洋

萩RC
2017年2月2日
建設業

橋羽 俊二

小野田RC
2017年1月11日
レストラン

藤原 哲

小野田RC
2017年1月18日
医薬品販売

平田 和幸

宇部RC
2017年1月5日
薬剤師

中野 淳

徳山東RC
2017年2月1日
建築業

七枝 敏洋

広島中央RC
2017年1月23日
大学(教育職員)

石原 弘善

広島廿日市RC
2017年1月23日
紙器製造販売

上野 寛史

広島西RC
2017年2月2日
冠婚葬祭

面田 真治

呉東RC
2017年1月11日
非破壊検査

伊藤 佳子

広島空港RC
2017年1月7日
子供用品リサイクル

西岡 宏

三原RC
2017年1月17日
産業機械設計

小西 隆文

尾道RC
2016年12月2日
酒類販売

井上 文之

福山RC
2017年1月30日
外科医

松田 幸夫

福山北RC
2017年1月6日
土木建設業

目崎 長訓

福山南RC
2017年1月5日
介護用品販売

瀬尾 義裕

福山西RC
2017年1月13日
弁護士

上野 彰大

松永RC
2017年1月14日
弁護士

西川 正明

吉舎RC
2017年2月1日
木材鉄鋼製造

新会員名

所属RC
入会日
職業分類文庫
通信

353号

<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>

ロータリー文庫

検索

「ロータリー文庫」は日本ロータリー50周年記念事業の一つとして1970年に創立された皆様の資料室です。

ロータリー関係の貴重な文献や視聴覚資料など、約2万4千点を収集・整備し皆様のご利用に備えております。閲覧は勿論、電話や書信によるご相談、文献・資料の出版先のご紹介、絶版資料についてはコピーサービスも承ります。

また、一部資料はホームページでPDFもご利用いただけます。クラブ事務所にはロータリー文庫の「資料目録」を備えてありますので、ご活用願います。

以下資料のご紹介を致します。

忘れ得ぬロータリアン(2)

「ポール・ハリスの合理的ロータリアニズム」	ポール・ハリス	2010	8p
「ポール・ハリスの言葉から」	佐藤千壽 (横浜鶴見西R.C.)	1976	53p
「ロータリー・クラブ」	米山梅吉 (社会教育協会)	1929	20p
「父 米山梅吉のこと」	米山桂三	1963	4p
「ロータリーと父 米山梅吉」	米山桂三 (東京南R.C.)	1972	8p
「人間米山梅吉を大いに語る(その1~3)」(「よねやまだより」より抜粋)	米山記念奨学会	1986	22p
「夫 福島喜三郎のこと」	福島朝子	1963	4p
「日本ロータリー再建の頃(1~7)-ジョージ・ミーンズ回顧録-」	ジョージ R.ミーンズ	1976~77	27p

● 上記申込先:ロータリー文庫

「ロータリーへの道 三訂版」	ポール・ハリス著・柴田實訳(成田R.C.)	2011	372p	[申込先:成田R.C. FAX(0476)33-8786]
「ロータリアン福島喜三郎(日本ロータリーの曙)」	蒲原権編(有田R.C.)	1986	102p	[申込先:有田R.C. FAX(0955)43-3140]

[上記申込先] ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
<http://www.rotary-bunko.gr.jp/>TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
開館=午前10時~午後5時 休館=土・日・祝祭日国際ロータリー
第2710地区 事務局〒732-0822 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島6F
TEL:082-506-0055 FAX:082-263-2323 E-mail:info@ri2710.com URL:<http://ri2710.com/>